

令和7年度常滑市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和7年度常滑市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和7年度常滑市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	支 出		
第1款 下水道事業費用	2,534,455千円	270千円	2,534,725千円
第2項 営業外費用（公共下水道事業）	113,780千円	270千円	114,050千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額297,609千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額48,317千円、当年度分損益勘定留保資金55,886千円、減債積立金136,512千円及び建設改良積立金56,894千円で補てんするものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額326,625千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額48,317千円、当年度分損益勘定留保資金55,886千円、減債積立金165,012千円及び建設改良積立金57,410千円で補てんするものとする。」に改め、同条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 入		
第1款 資本的収入	2,087,501千円	17,484千円	2,104,985千円
第1項 企業債（公共下水道事業）	741,400千円	8,700千円	750,100千円
第4項 補助金（公共下水道事業）	1,148,888千円	8,784千円	1,157,672千円
	支 出		
第1款 資本的支出	2,385,110千円	46,500千円	2,431,610千円
第1項 建設改良費（公共下水道事業）	1,135,456千円	18,000千円	1,153,456千円
第2項 企業債償還金（公共下水道事業）	1,041,290千円	28,500千円	1,069,790千円

（企業債）

第4条 予算第5条に定めた起債の限度額を次のように改める。

起債の 目的	補正前	補正後			
	限度額	限度額	起債の 方法	利 率	償 還 の 方 法
公共下水道事業	千円 741,400	千円 750,100	普通 貸借	5.0%以内 (ただし、 利率見直 し方式で 借り入れ る資金に ついて、利 率の見直 しを行っ た後にお いては、当 該見直し 後の利率)	政府資金について は、その融資条件 により、銀行その 他の場合には、そ の債権者と協定す るものによる。 ただし、企業財政 の都合により据置 期間及び償還期限 を短縮し、若しく は繰上償還し、又 は低利に借換える ことができる。
計	807,800	816,500	—	—	—

令和7年5月15日提出

常滑市長 伊藤辰矢

令和 7 年度

常滑市下水道事業会計

補正予算説明書

令和7年度常滑市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業費用			千円 2,534,455	千円 270	千円 2,534,725
	2 営業外費用 (公共下水道事業)		113,780	270	114,050
		9 その他 営業外費用	0	270	270

収支差額 73,324千円

資本的収入及び支出

収入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			千円 2,087,501	千円 17,484	千円 2,104,985
	1 企業債 (公共下水道事業)		741,400	8,700	750,100
		1 公営企業債	741,400	8,700	750,100
	4 補助金 (公共下水道事業)		1,148,888	8,784	1,157,672
		1 国庫補助金	332,016	8,784	340,800

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			千円 2,385,110	千円 46,500	千円 2,431,610
	1 建設改良費 (公共下水道事業)		1,135,456	18,000	1,153,456
		2 雨水管路 整備費	56,600	18,000	74,600
	2 企業債償還金 (公共下水道事業)		1,041,290	28,500	1,069,790
		1 企業債 償還元金	1,041,290	28,500	1,069,790

収支差額 △326,625千円

令和7年度常滑市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	25,010
減価償却費	1,503,441
資産減耗費	20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△31
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,557
賞与引当金の増減額(△は減少)	696
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	135
長期前受金戻入額	△1,447,575
受取利息	△210
支払利息	117,858
未収金の増減額(△は増額)	45,187
未払金の増減額(△は減少)	3,850
小計	250,938
利息の受取額	210
利息の支払額	△117,858
業務活動によるキャッシュ・フロー	133,290
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,166,924
無形固定資産の取得による支出	△40,748
基金の積立による支出	△200
国庫補助金等による収入	400,169
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	817,816
負担金の受入による収入	5,238
分担金の受入による収入	752
未収金の増減額(△は増額)	△31
未払金の増減額(△は減少)	△45,787
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,715
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	816,500
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△1,110,911
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 294,411
資金増加額(又は減少額)	△190,836
資金期首残高	879,378
資金期末残高	688,542

令和7年度常滑市下水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地	6,274,322	
ロ 建 物	5,557,688	
減価償却累計額	<u>△ 945,370</u>	4,612,318
ハ 構 築 物	37,230,048	
減価償却累計額	<u>△ 6,040,327</u>	31,189,721
ニ 機 械 装 置	4,642,121	
減価償却累計額	<u>△ 1,643,264</u>	2,998,857
ホ 工 具 器 具 備 品	414	
減価償却累計額	<u>0</u>	414
ヘ 建 設 仮 勘 定	<u>1,398,699</u>	
有形固定資産合計		46,474,331

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 施 設 利 用 権	181,383	
ロ 無形固定資産仮勘定	<u>49,244</u>	
無形固定資産合計		230,627

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 基 金	<u>1,166,504</u>	
投資その他の資産合計		<u>1,166,504</u>
固 定 資 産 合 計		47,871,462

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		688,542
(2) 未 収 金	107,178	
貸 倒 引 当 金	<u>△ 247</u>	<u>106,931</u>
流 動 資 産 合 計		<u>795,473</u>
資 産 合 計		<u><u>48,666,935</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良等企業債	14,921,252		
企業債合計		14,921,252	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	12,188		
引当金合計		12,188	
固定負債合計			14,933,440

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良等企業債	1,094,961		
企業債合計		1,094,961	
(2) 未払金		177,997	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	5,953		
ロ 法定福利費引当金	1,183		
引当金合計		7,136	
(4) 預り金		2,300	
流動負債合計			1,282,394

5 繰延収益

(1) 長期前受金		35,469,848	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 8,106,269	
繰延収益合計			27,363,579
負債合計			<u>43,579,413</u>

資本の部

6 資本金

790,527

7 剰余金

(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	2,852,400		
ロ 県費補助金	6,247		
ハ 一般会計繰入金	531,241		
資本剰余金合計		3,389,888	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	165,820		
ロ 建設改良積立金	231,291		
ハ 当年度未処分利益剰余金	509,996		
利益剰余金合計		907,107	
剰余金合計			4,296,995
資本合計			<u>5,087,522</u>
負債資本合計			<u>48,666,935</u>

注 記 表

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - 建物 30～50年
 - 構築物 10～50年
 - 機械装置 6～20年
 - 工具器具備品 4～6年

(2) 無形固定資産の減価償却の方法

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - 施設利用権 10年

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する額のうち「職員の退職手当に係る取扱いに関する協定書」に基づき下水道事業会計が負担すると見込まれる額を計上している。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込み額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支払見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ニ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は15,850,393千円である。

3 セグメント情報の開示

(1) 報告セグメントの概要

常滑市下水道事業は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、公共下水道事業及び農業集落排水事業の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	常滑処理区における汚水及び雨水処理事業
農業集落排水事業	矢田地区、久米地区、前山地区、松原地区、小鈴谷地区、広日地区及び坂井地区における汚水処理事業

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(単位:千円)

	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	524,772	45,837	570,609
営業費用	2,070,654	255,751	2,326,405
営業損益	△ 1,545,882	△ 209,914	△ 1,755,796
経常損益	20,005	10,681	30,686
セグメント資産	44,712,860	3,954,075	48,666,935
セグメント負債	40,478,164	3,101,249	43,579,413
その他の項目			
他会計繰入金	1,232,259	115,365	1,347,624
減価償却費	1,373,378	130,063	1,503,441
特別利益	9,333	9	9,342
特別損失	9	9	18
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,055,691	151,981	1,207,672

4 その他の注記

(1) 引当金の取り崩し

イ 賞与引当金

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため取り崩すと見込まれる賞与引当金の額は、5,257千円である。

ロ 法定福利費引当金

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため取り崩すと見込まれる法定福利費引当金の額は、1,048千円である。

ハ 貸倒引当金

令和7年度において、不納欠損処理をするため取り崩すと見込まれる貸倒引当金の額は、136千円である。

令和7年度常滑市下水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的収入及び支出

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業費			千円 2,534,455	千円 270	千円 2,534,725
	2 営業外費用 (公共下水道事業)		113,780	270	114,050
		9 その他 営業外費用	0	270	270
支出合計			2,534,455	270	2,534,725

資本的収入及び支出

収入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			千円 2,087,501	千円 17,484	千円 2,104,985
	1 企業債 (公共下水道事業)		741,400	8,700	750,100
		1 公営企業債	741,400	8,700	750,100
	4 補助金 (公共下水道事業)		1,148,888	8,784	1,157,672
		1 国庫補助金	332,016	8,784	340,800
収入合計			2,087,501	17,484	2,104,985

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			千円 2,385,110	千円 46,500	千円 2,431,610
	1 建設改良費 (公共下水道事業)		1,135,456	18,000	1,153,456
		2 雨水管路 整備費	56,600	18,000	74,600
	2 企業債 還金 (公共下水道事業)		1,041,290	28,500	1,069,790
		1 企業債 還元金	1,041,290	28,500	1,069,790
支出合計			2,385,110	46,500	2,431,610

節		金額	説明
区	分		
		千円	千円
1	雑支出	270	企業債償還加算金 270

節		金額	説明
区	分		
		千円	千円
1	下水道債	8,700	下水道事業債(大規模下水道管路特別重点調査事業) 8,700
3	下水道防災事業費補助金	8,784	大規模下水道管路特別重点調査等事業費補助金 8,784

節		金額	説明
区	分		
		千円	千円
16	委託料	18,000	大規模下水道管路特別重点調査 18,000
1	企業債元金	28,500	企業債元金 28,500

下水道事業会計

下水道管路の全国特別重点調査に係る国庫補助金の内示に対応するため、及び下水道事業債に借入超過が生じた額を繰上償還するため、下水道事業会計予算を補正するものです。

収益的支出予算では、繰上償還に伴う加算金として営業外費用（公共下水道事業）を27万円増額し、総額を25億3,472万5千円としました。

資本的収入予算では、補助金の内示に関連して、企業債（公共下水道事業）を870万円、補助金（公共下水道事業）を878万4千円増額し、総額を21億498万5千円としました。資本的支出予算では、内示のあった補助事業の事業費として建設改良費（公共下水道事業）を1,800万円、繰上償還元金として企業債償還金（公共下水道事業）を2,850万円増額し、総額を24億3,161万円としました。

3条 収益的収支

（単位：千円）

【支出】

款	項	補正前	補正額	補正後
1 下水道事業費用	2 営業外費用（公下）	113,780	270	114,050
	合計	2,534,455	270	2,534,725

4条 資本的収支

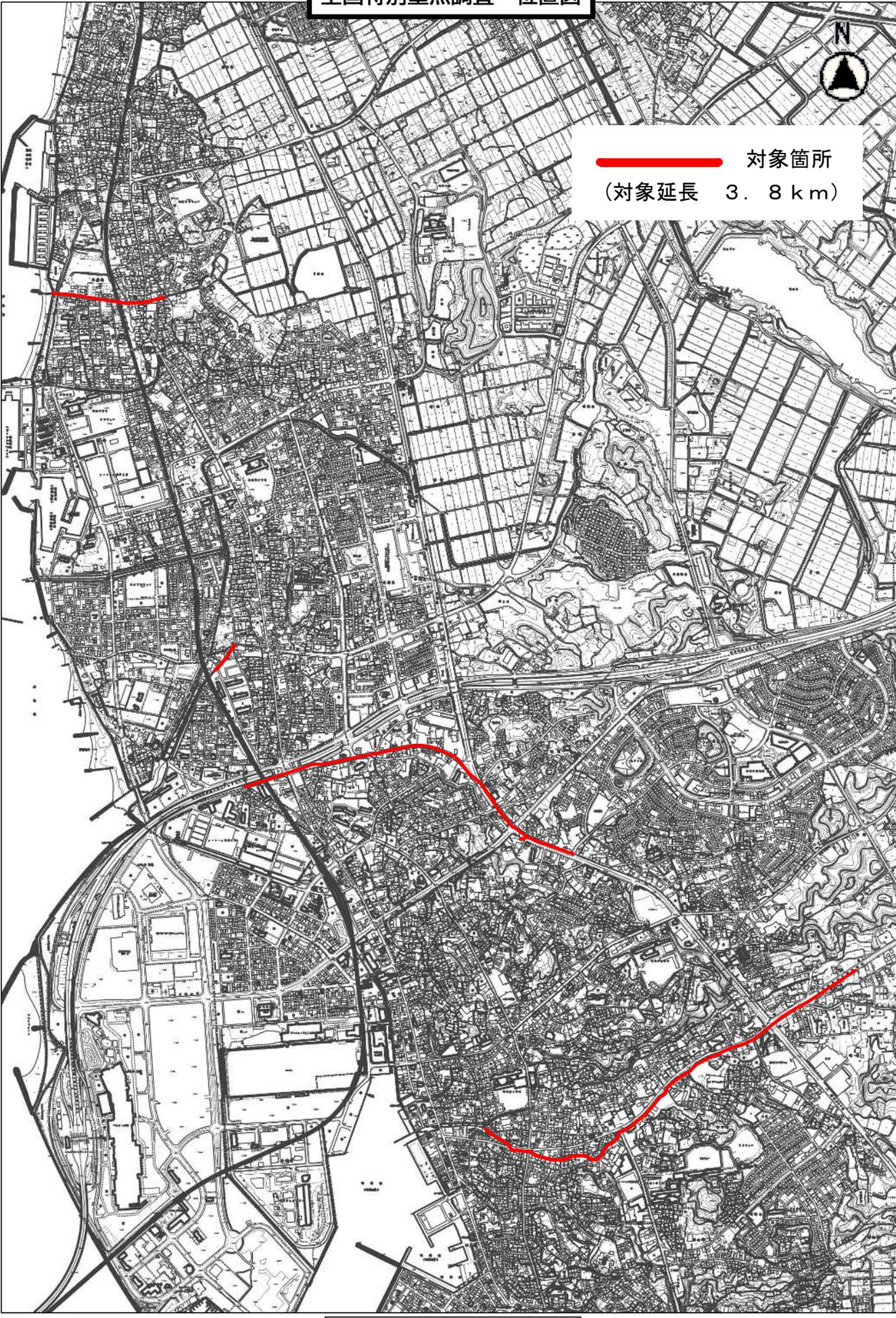
【収入】

款	項	補正前	補正額	補正後
1 資本的収入	1 企業債（公下）	741,400	8,700	750,100
	4 補助金（公下）	1,148,888	8,784	1,157,672
	合計	2,087,501	17,484	2,104,985

【支出】

款	項	補正前	補正額	補正後
1 資本的支出	1 建設改良費（公下）	1,135,456	18,000	1,153,456
	2 企業債償還金（公下）	1,041,290	28,500	1,069,790
	合計	2,385,110	46,500	2,431,610

全国特別重点調査 位置図



縮尺 1 : 20000
800 400 0